

会議名	第2回港区放課GO→クラブあおやま運営事業候補者選考委員会
開催日時	令和3年12月6日（月曜日）午後1時から午後2時30分まで
開催場所	赤坂地区総合支所会議室（テレビ会議）
委員	出席者6名 阿部委員長、田中委員、秋山委員、中島副委員長、白井委員、高山委員 欠席者なし
事務局	赤坂地区総合支所管理課
会議次第	1 開会 2 第1回選考委員会議事録について 3 第一次選考結果について 4 第二次選考について 5 閉会
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 資料1 第1回港区放課GO→クラブあおやま運営事業候補者選考委員会会議議事録（案）</li> <li>・ 資料2 港区放課GO→クラブあおやま業務委託事業候補者選考【一次審査結果】</li> <li>・ 資料3 第3回港区放課GO→クラブあおやま運営事業候補者選考委員会進行スケジュール（案）</li> <li>・ 資料4 港区放課GO→クラブあおやま業務委託プロポーザル第二次審査の実施に関する留意事項（案）</li> <li>・ 資料5 港区放課GO→クラブあおやま業務委託採点基準表（第二次審査）（案）</li> <li>・ 参考資料1 港区放課GO→クラブあおやま運営事業候補者募集要項（各様式を含む。）</li> <li>・ 参考資料2 港区放課GO→クラブあおやま運営事業候補者選考基準</li> <li>・ 参考資料3 仕様書（案）</li> </ul>
会議の内容	
事務局	<p>【1 開会】 （委員長より閉会の挨拶）～詳細省略～</p> <p>【2 第1回選考委員会議事録について】</p> <p>【3 第一次選考結果について】 （事務局より資料2について説明）</p> <p>なお、A事業者は区内事業者優遇、障害者雇用の評価、災害協定活動の評価に該当、B事業者の該当は無し、C事業者はワークライフバランス推進企業の評価、D事業者も同じくワークライフバランス推進企業の評価、E事業者は環境配慮に対する評価に該当しており、それぞれの該当項目に事務局採点配点の5%を加算しています。</p>
委員長	<p>それでは、審査に当たり評価したポイントなど、各委員から順番に講評をお</p>

<p>A委員</p>	<p>願います。</p> <p>A事業者は、1 基本理念（1）事業展開にあたっての考え方・基本方針、（2）児童の健全育成の考え方・取組が明確に書かれていました。4 事業内容（2）児童の状況や年代（低学年・高学年）に応じた育成及び異なる学年の交流については、スポーツプログラムやこども会議を設ける等の具体的な取組が示されているため評価しています。4（8）児童の人権に配慮した事業運営については、性的マイノリティへの配慮を明確に記載していました。B事業者は、3 安全対策・危機管理（3）新型コロナウイルス感染症等の施設の衛生管理、事故予防に関する取組について、コロナウイルス感染症対策について明確に記載されていました。4（1）年間事業計画について具体的ではないですが、どういう考え方で事業を行うか、しっかりと示されていて、1（1）（2）も含めて明確に示されているためポイントが高いです。C事業者は3（3）の感染症対応について不安を感じました。また3（4）おやつの提供については誤食の記載がないためマイナスにしました。D事業者は3（2）事故・災害等発生時の対応、区や関係機関への報告・連絡体制について、細かい記載があるため評価をしましたが、4（1）年間事業計画の書き方は明確ではないと感じました。E事業者は、3（4）の誤食や食中毒予防について見出しがあっても中身がない所があり、4（8）性的マイノリティについても浅い点があります。</p>
<p>B委員</p>	<p>A事業者とB事業者はあまり差がない印象を受けました。A事業者は、2 管理運営（1）責任者（施設長候補者）の経歴について、経験の部分で不安を感じ、港区の経験がない点も含め低めに評価しました。3（3）コロナウイルス感染症の対策、4（7）障害や特別な支援が必要な児童への配慮については多様性需要トレーニングというのも取り入れていて非常に良いと思います。高く評価しました。ただ、年代を超えた児童の交流、児童や保護者への対応の部分、クレーム等サービスの向上については記載が不足していると感じました。B事業者は、3（4）は工夫が具体的に示されていたので高く評価しました。2（4）人材確保・職員採用、人材育成（研修）、職員の定着について、研修の回数や誰を対象にしているのか不足を感じました。3（2）は記述が甘いかなと感じました。4（2）高学年の対応に力を入れている点や異学年の小集団を作っている点を評価しました。C事業者は、施設の特性や地形をよく調べて記載されていると感じましたが、3 安全対策・危機管理の部分は少し明確になっていないと感じました。3（4）アレルギーの誤食防止の取り組みについても不足を感じました。D事業者は、3 安全対策・危機管理の点に不安部分が多々ありました。また、児童に関する他の施設との情報共有や体制、児童館との連携等に関する具体的な内容が見えないと感じま</p>

C委員	<p>した。E事業者は、全体的に方針や方向性の記述はありますが具体的な記載がないと感じました。多世代交流についてのマニュアルがある点と、4(7)の専門職員による巡回がある点は評価しました。</p> <p>A事業者は他区での実績も十分あり、2管理運営、3安全対策・危機管理、4事業内容の各項目で高評価の事業者だと感じました。B事業者も他自治体での実績が十分あり、A事業者同様、各項目で高評価の事業者だと感じました。特に、3(3)新型コロナウイルス感染症に関する取り組みと(4)おやつ提供については評価をしています。新型コロナウイルス感染症対策のマニュアルがよく整理されており、しっかり対策されていることが分かるため評価しています。C事業者は全般的に安定感のある内容でした。人材育成や採用、また障害や特別な支援が必要な児童への対応で専門職員の派遣等、大きな事業者ならではの体制が提案書にはありましたので評価しています。D事業者は、実績がある分、もう少し意欲のある提案が欲しかったです。E事業者は提案書全体から訴える力が弱い印象を受けました。</p>
D委員	<p>全般的にA事業者とB事業者に高得点をつけています。A事業者の施設長候補者は若い人物ですが、小学校教諭一種免許状を持ちバイタリティもあり、抱負の中にあすなろ学級についても触れているため高評価にしました。D事業者の事故災害発生時対応については、安全対策に関する多くのマニュアルがあり、細かく作り込んでいると感じ評価をしました。</p>
E委員	<p>A事業者は、地域特性拠点としての役割を捉えながら事業者としての特徴を出していると評価します。ただ、タブレットの使用については、どのような学習支援を行うのか気になりました。食育に関するプログラムは非常に新しい取り組みをしており、学校給食と連携しながらメニューを保護者に伝える点を高く評価しています。放課GO→クラブ協議会では率先して地域と連携する姿勢が見受けられました。B事業者は、学校教育推進計画をしっかりと意識しながら放課GO→クラブを運営していくところが読み取れたため高く評価しました。また異年齢だけではなく異世代の交流が表記されていることは良い部分だと思いました。C事業者は、近隣施設との連携や障害児に対して専門チームを作って巡回指導するなどの体制が整っている点を評価しました。D事業者は、地域の拠点としての役割について、中身を見ると視点が大人主体だと感じ、子供の育ちの点に具体性が出ていないと思いました。E事業者は全体的に具体性が弱いと評価しました。</p>
委員長	<p>A事業者は、2(1)施設長候補者の施設長としての経験年数が欲しいと思いました。3(1)日常的な児童の安全確保の取組について、日常的に注意</p>

	<p>喚起を行う視点のみでは不安に思います。3（4）ヨーグルト等の食品のバラエティがあるのは評価します。4（2）高学年に対して発達要求を受け止めるプログラムがあれば良いと思いました。SDGsは評価をしました。障害については思いがこもった記述になっていたので評価しました。B事業者は、2（1）施設長としての責任者の経験年数がある方です。安全対策で見送りがあることは評価します。最も評価をしたのは3（4）です。おやつ学習という、いろいろな国の食品に目を向けて学びを重視する点や感覚の育ちを大事にしている点を評価しています。4（8）広い人権対象をしっかりと想定をしていた点とジェンダーフリーをどう設定するか具体的な記載をしていた点を評価しました。C事業者は、2（4）研修に関して不安を感じました。また、3（3）について換気されていない点、3（4）おやつの楽しさへの配慮が若干弱いと感じました。ただ、スポーツをはじめ専門教員を配置する点は高く評価しました。4（7）障害については中身に物足りなさを感じました。D事業者は、施設長候補者の施設長経験が少ない点が気になり、職員配置も不安を感じました。また、登校時等の安全確保、災害対策も具体性が弱いです。E事業者は方向性の記載はありますが、全体的に具体性が弱いと評価しました。</p>
委員長	<p>それでは、3点差以上の開きがある採点項目など、審査にあたっての意見交換を行いたいと思います。採点を修正されたい方はご発言をお願いします。</p>
B委員	<p>D事業者について、3（2）事故についてはフローチャートも書いてあるため良いと思います。マニュアルも確かにあり目次も内容も良いですが、災害についての部分がかかなり不足していると思います。文字数制限はあっても方針は示して欲しかったと感じるため、このままにします。</p>
D委員	<p>D事業者の3（2）は、確かに不足もあるため10点から8点に下げます。</p>
B委員	<p>A事業者の2（1）は、抱負の中で学校のことをよくとらえている点や教員免許を持っている点を考慮し、4点から6点に変更します。</p>
C委員	<p>D事業者の2（2）です。他の事業者に対して人数が少ないので相対的に点数を下げましたが、決して悪いということではないので2点から3点に修正します。</p>
委員長	<p>C事業者の4（7）について10点から8点に変更します。</p>
委員長	<p>他の委員の方はいかがでしょうか。よろしいですか。</p>

事務局	<p>それでは、点数の修正がありましたので事務局再集計をお願いします。</p> <p>A事業者は 938 点、B事業者は 927 点、C事業者は 891 点、D事業者は 879 点、E事業者は 740 点です。</p> <p>順位は、A事業者→B事業者→C事業者→D事業者→E事業者です。</p>
委員長	<p>第一次審査の評価点数については、この点数で決定してよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p>
委員長	<p>一次審査通過事業者は募集要項等では2者程度としています。二次選考進出は1位と2位の事業者でよろしいですか。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p>
委員長	<p>二次選考進出は1位のA事業者と2位のB事業者と決定します。</p> <p>【4 第二次選考について】 (事務局より資料3、資料4及び資料5について説明)</p>
委員長	<p>第二次選考について、事務局の説明の内容でよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p> <p>【5 閉会】 (委員長より閉会の挨拶) ~詳細省略~</p>